不動産登記規則第93条不動産調査報告書（改定版）作成ソフト Q&A

NO.	Q		A
1	サポート	連合会で電話サポート等の対応をしていますか。	費用及び対応人員等の理由から、連合会事務局において電話サポートを設けることが困難な状況です。 現在、連合会に寄せられる問合せは、順に回答しておりますので、ご協力お願いします。 また、Q&Aは、随時更新する予定です。 なお、連合会ウェブサイト「会員の広場」内に、会員相互の情報交換を目的とした専用掲示板を設置しておりますのでご利用ください。
2		同ソフトの仕様変更について要望していますが、対応してもらえますか。	連合会から「要望として承ります」と回答している事案については、他の要望と合わせ検討いたします。 なお、ソフトの仕様を変更する場合等は、構築費用等も発生することから変更の必要性を十分協議し対応します。
3		Microsoft Excel1997～2007でも動作するように改修してもらえませんか。	Microsoft社は、2017年10月にMicrosoftOffice2007のサポートを終了しております。そのため、本ソフトにおいてもサポートが終了しているOffice2007以前の動作保証はいたしかねます。ご了承ください。
4		office互換ソフトでも動作しますか。	本ソフトは、office互換ソフトには対応しておりません。そのため、動作保障はいたしかねます。ご了承ください。
5	操作	PDF出力時間等が長いように感じます。	プログラム上で最善を尽くしておりますので、ご了承ください。
6		ソフトをインストールしたのですが、「アプリケーションのコンポーネントで、ハンドルされていない例外が発生しました。[続行]をクリックすると、アプリケーションはこのエラーを無視し、続行しようとします。[終了]をクリックすると、アプリケーションは直ちに終了します。」とエラーメッセージが表示され、ユーザー情報登録できません。	インストール時にセキュリティソフトで一部ファイルをブロックしている可能性が高いと考えられます。 セキュリティソフトを一時的に無効にしてから、再度インストールを行ってください。 なお、セキュリティソフトを一時的に無効にする方法については、お使いのセキュリティソフトのマニュアルを参照してください。
7	入力	「04登記原因及びその日付」の「地番」欄に複数の地番を入力すると整列して表示されません。	現在（ver2.4.1）の仕様では、対応しておりませんので、改行（「Alt+Enter」）等で対応してください。
8		報告書の作成年月日が、本日日付となりません。	①「ツール」→「環境設定」→「その他」で、「報告書作成年月日を常に本日とする」にチェックし「登録」ボタンをクリックしてください。 ②上記設定をしても、本日日付とならない場合は、お使いのパソコンの日付設定を確認してください。 確認方法： パソコン画面上の右下に本日の日付及び時間が表示されている場合は、表示を右クリックし、日付の調整及び変更を行ってください。 また、「スタート」→「コントロールパネル」→「日付と時刻（の変更）」等からも設定できます。
9		セル内で改行できますか。	改行可能です。Excel同様の仕様となっており「Alt+Enter」で改行できます。 ※コンボボックス、氏名、電話番号等の改行できない箇所もあります。
10		「入力補助」で「内容複数選択」にチェックし、上記文書を選択しても反映されません。	文書を複数選択したい場合は、右下の「内容複数選択」をチェックし、登録した文章上をクリックし入力できます。 貼付ボタンを押すと文章が差し替わります。
11		「文章入力」で登録済の文章を選択し、修正後に「登録」ボタンを押したら、上書きしてしまいしました。	プログラムの仕様上、上書き保存されます。 ※編集した内容を追加登録していくとデータ量が際限なく増えるため、このような制御をしています。 似た内容を登録する場合には、前の登録内容をコピーして、新規ボタンをクリック後、内容を貼付けて登録してください。
12		ショートカットキー「Ctrl+M」「Ctrl+N」が使用できません。	Excelと同様の仕様としており、「Ctrl+M」は使用できません。 また、Excelの場合、「Ctrl+N」は新規作成となりますが、システムの都合上、本ソフトは、「土地と土地」等の同じ様式を2つ立ち上げることはできないため、使用できません。
13	画像情報	画像が回転し所定の場所に収まりません。	原因として、画像が回転した状態で認識し登録されていることが考えられます。 対処方法として、回転して出力される画像を選択して「画像編集」ボタンをクリックして、そのまま「OK」ボタンをクリックしてください。 これで回転した状態から正常の状態で再登録されますので、再度Excel等で出力し確認してください。
14		画像が横に伸びて表示されます。	Excel上で、「図の書式設定」の「プロパティ」（写真上で右クリックし表示されます）から、「セルに合わせて移動はするがサイズ変更しない」または、「セルに合わせて移動やサイズ変更しない」にチェックを入れて確認してください。 上記で修正されなかった場合は、写真の「サイズとプロパティ」（写真上で右クリックし表示されます）で「縦横比を固定する」のチェックを一旦はずし「元のサイズを基準にする」にチェックを入れて縦横比率を１：１に設定します。（例：高さ25%、幅25%）設定後に「縦横比を固定する」に再度チェックを入れてください。
15		多く写真を貼ると、写真が全て表示されません。	お使いのパソコンのメモリ不足が考えられますのでご確認ください。 ※なお、お使いのパソコンの空き容量が多い場合でも、仮想メモリ等が影響しメモリ不足と判断される場合があります。メモリ不足の解消方法等については、「Microsoft社のサポートサイト」にも掲載されておりますので、ご確認ください。
16		画像のサイズ調整機能はありますか。	現在の仕様に画像調整の機能はありません。
17	印刷	章ごとに印刷することはできますか。	現在の仕様では印刷できません。 なお、対応としましては、Excel及びPDF出力等していただき印刷設定で対応ください。
18		ページを指定して印刷できません。	本ソフトは、システムの機能上、対応することができません。 印刷ボタンからは不可能ですので、お手数ではございますが、作成済みのPDFもしくはExcelを出力後ページ印刷してください。
19		印刷プレビュー画面がありません。	印刷プレビュー画面は設けておりません。 PDF出力等でご対応ください。
20		PDF出力した報告書の印刷サイズが違うため、プリンタがA4と認識しません。	PDF変換ソフト等の設定で対応してください。 お使いのPDF変換ソフトの設定及びプリンター本体の設定等をご確認ください。
21		PDF出力した報告書の印刷すると、１ページ目の全体が印刷されません（途中で切れている。）。	PDF変換ソフト等の設定で対応してください。 お使いのPDF変換ソフトの設定及びプリンター本体の設定等をご確認ください。
22		未記入の章も印刷されてしまいます。	「ツール」→「環境設定」の「その他」で「入力がない章は出力しない」にチェックを入れてください。
23	出力	「サーバーによって例外が返されました」とエラーメッセージが表示されて、出力ができません。	出力の際のエラーのため、お使いのExcelに問題があると思われます。一度Officeの修復をお願いします。 【officeの修復方法】 「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムと機能」→「microsoft office ●●●●」を右クリック→「変更」→セットアップ画面起動→「修復」にチェック→「続行」
24	表示画面	セル内に多く文字を入力すると右端が表示されません。	セル幅を広げてご利用ください。
25		「ログイン」の文字が「ログイ」と表示されます。	お使いのパソコンのディスプレイを100%に設定してください。 ※「コントロールパネル」→「ディスプレイ」から設定できます。
26		ユーザーを情報切り替えると報告書一覧に履歴が表示されません。	「調査報告書一覧」の下部に表示される作成済の報告書は、検索条件を入力し表示する機能となっています。検索条件を選択せず、一覧を表示したい場合は、「検索」のボタンをクリックしてください。
27	データ管理	同一の土地家屋調査士の名前で同時に使用する事は可能ですか。	可能です。
28		報告書番号が自動で連番されますが、同一の土地家屋調査士の名前で同時に使用する場合はどのように付番されますか。	データベースを共有している場合は、同一の土地家屋調査士名で先に報告書を開いたPCから報告書番号が付番されます。 なお、修正は可能です。
29		バックアップしたデータを復元するには、どのようにしたらよいですか。	ファイルを復元されたい場合は、「Cドライブ」→「Chosahoukokusyo」→「Data」フォルダ内の「report.mdb」を参照ください。 ※参照するフォルダは、お使いのパソコンによって異なります。

「不動産登記規則第93条不動産調査報告書（改定版）作成ソフト」エラーコード対応一覧

	事象	エラー番号	エラーメッセージ	原因	対応方法	
1	Excel、PDF、印刷ボタンクリック時最初に以下のメッセージが表示される。 「このファイルの形式を認識できません。」	0	調査報告書出力 エラー発生 エラー番号：0 エラー詳細：	Excelのバージョンにより起こるエラーです。	Excel2003以前の場合	ExcelのバージョンをExcel2007以降に変えてください。
2		429	エラー429 ActiveXコンポーネントを作成できません。		2003が同居している場合	Excel2003をアンインストールしてください。 ※Excel2007以降が同居している場合は問題なし。 例：Excel2007とExcel2013が同居の場合は問題なし。
3		9	エラー番号：9 インデックスが有効範囲にありません。		上記以外	Officeを一度修復してください。 【officeの修復方法】 「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムと機能」 「microsoft office ～20●●」を右クリック→「変更」→セットアップ画面起動→「修復」にチェック→「続行」
4	起動時のエラー	5	Main_Load エラー発生 エラー番号：5 エラー詳細：'調査報告書作成ソフト.mod共通変数'のタイプ初期化子が例外をスローしました。	初期インストーラが正常にインストールされていない為、データベースが認識できていません。	初期インストーラ（1.0版）を再実行してください。 アップデート版のみをインストールした際に起こるエラーです。	
5	Windowsが表示する一般的なエラー	5	エラー番号：5 プロシージャの呼び出し、または引数が不正です。	excel出力を2回連続で開く等した場合に、エラー情報が残り破損した状態となり起こるエラーです。	Excel（Office）の修復もしくは、出力済のExcelを開きダイアログで「重大なエラー～」が表示されるので「はい」を選択してください。	
6	Windowsが表示する一般的なエラー	5	エラー番号：5 エラー詳細：要求された.Net Frameworkデータプロバイダが見つまりません。これは、インストールされていない可能性があります。	パソコンの環境によるエラーです。	「.Net Framework」の修復が必要です。	
7	Windowsが表示する一般的なエラー	7	エラー番号：7 メモリが不足しています。	メモリ不足により起こるエラーです。	パソコンのメモリを確認してください。 他のアプリケーション及び調査報告書作成ソフトを終了し、ソフトを再起動してください。	
8	Windowsが表示する一般的なエラー	75	エラー番号：75 パス名が無効です。	共有の設定により起こるエラーです。 フォルダへのアクセス時にパスワードが有効になっていないか等	共有設定（フォルダにアクセスする際にパスワードが有効になっている設定になっていないか）の確認をしてください。 または、フォルダへの書き込み権限等を確認してください。 共有設定の方法につきましては、マニュアル「8 データベースを共有する」（27ページ）を参照してください。	
9	Windowsが表示する一般的なエラー	76	エラー番号：76 パスが見つかりません。	共有の設定により起こるエラーです。 フォルダへのアクセス時にパスワードが有効になっていないか等	共有設定（フォルダにアクセスする際にパスワードが有効になっている設定になっていないか）の確認をしてください。 または、フォルダへの書き込み権限等を確認してください。 共有設定の方法につきましては、マニュアル「8 データベースを共有する」（27ページ）を参照してください。	
10	Windowsが表示する一般的なエラー	3031	エラー番号：3031 パスワードが正しくありません。	データベース最適化のエラーと考えられます。	複数台で利用している場合にデータベースをつかんでいる為、パスワードの解除ができないことが原因と考えます。 「ツール」→「環境設定」の「終了時の設定」にある「データベースの最適化を行う」のチェックを外し、全てのPCが調査報告書を開いていない状態で、最適化は「ツール」の「データベースの修復・最適化」で実行するようにしてください。	
11	Windowsが表示する一般的なエラー	—	調査報告書の作成に失敗しました 作成済みのファイルが既に開かれいている可能性があります。 ファイルを閉じてから再度出力して下さい。	PDF出力等を連続でクリックしてしまった等の操作が原因で、エラーメッセージが出現していると考えます。	[解消方法] 1　メッセージの「OK」ボタンを押し、メッセージウィンドウを閉じ再度出力してください。 2　上記操作で対応出来ない場合は、作成ファイルが残った状態となっている可能性があります。 以下の手順をご確認ください。 〈作業１〉 ①　Cドライブ→「ChosaHoukokusyo」→「調査報告書」→「調査報告書」→「ユーザ名」→「報告書 №」→作成データが、使用中になっていないか確認 ②　使用中ファイル（～$）があれば、同ファイルを終了する 〈作業２〉　使用中ファイルが見つからない場合 ①　タスクマネージャーを起動 A　タスクバー（画面一番下）を右クリック→「タスクマネージャーの起動」 B　[Ctrl]+[Shift]+[Esc]キーを押す→→「タスクマネージャーの起動」 ②　「EXCEL.EXE」を削除する。 「Windowsタスクマネージャー」内の「プロセス」→イメージ名「EXCEL.EXE＊32」を選択→「プロセスの終了（E）」をクリックする。 ③　再度「EXCEL.EXE」を立ち上げる。 「Windowsタスクマネージャー」内の「ファイル」→「新しいタスクの実行」を選択 「名前（O）：」に「EXCEL.EXE」を入力→「OK」 ④　Excelの終了。 MicrosoftExcelが立ち上り、ドキュメントの回復等が表示されたら、「×」で終了する。 以上の手順で、本ソフトにおいてPDF出力等が可能となります。	
12	Windowsが表示する一般的なエラー	—	アプリケーションのコンポーネントで、ハンドルされていない例外が発生しました。[続行]をクリックすると、アプリケーションはこのエラーを無視し、続行しようとします。[終了]をクリックすると、アプリケーションは直ちに終了します。			
13	Windowsが表示する一般的なエラー	—	データベースのバックアップ処理に失敗しました。			
14	Windowsが表示する一般的なエラー	—	データベースの最適化処理に失敗しました。			